

第五十六回帝國議院

府縣制中改正法律案外三件委員會會議錄(速記)第七回

會議

昭和四年三月一日(金曜日)午前十一時
二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三輪市太郎君

理事 星島 二郎君

理事 久恒 貞雄君

理事 高橋元四郎君

理事 松田竹千代君

理事 藏園三四郎君

武藤 七郎君

藤井 達也君

磯野 清吉君

森田 政義君

西村 茂生君

森本 千吉君

森田 茂君

村松恒一郎君

奥山 龜藏君

枅谷 寅吉君

西尾 末廣君

清水留三郎君

藤井 啓一君

末松偕一郎君

西尾 末廣君

二月十八日委員淺川浩君辭任ニ付其ノ

補闕トシテ坂東幸太郎君ヲ議長ニ於テ

選定セリ

同月二十日委員淺原健三君辭任ニ付其

ノ補闕トシテ西尾末廣君ヲ議長ニ於テ

選定セリ

三月一日委員西岡竹次郎君、高橋金治

郎君及倉元要一君辭任ニ付其ノ補闕ト

シテ土井權大君、磯部清吉君及竹内鳳

吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

二月十六日樺太ニ衆議院議員選舉法施

行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名

提出)樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ

關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

ノ審查ヲ本委員ニ付託セラレタリ

同月十九日政治運動ノ爲金品供與ノ制

限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名

提出)政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ

關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一

君外一名提出)衆議院議員選舉法中改

正法律案(大竹貫一君外一名提出)ノ審

査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

內務省地方局長 秋田 清君

內務省政務次官 佐上 信一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

府縣制中改正法律案(政府提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(小池仁郎君外五名提出)

政治運動ノ爲金品供與ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

政治結社加入勸誘方法ノ制限ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

議員ノ職務ニ關スル法律案(大竹貫一君外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案(大竹貫一君外一名提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海道的地方費法中改正法律案(政府提出)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(沖島鎌三君外二名提出)

マスカラシテ、此質問ハ後廻シニスルヨリ仕方ガナイ、後廻シデ宜シウゴザイマスカ

〔後廻シト呼フ者アリ〕

○三輪委員長 ソレデハ後廻シニスルコトニ致シマス、此機會ニ一寸御報告致シテ置キマスルガ、西岡委員ガ辭任ヲサレマシテ、土井權大君ガ補充トナリマシタデ、ドウゾ御承認ヲ願ヒマス、今日ハ討論ニ入ッテ居ルコトデアルカラシテ、複雑シナイヤウニ、先以テ府縣制中改正法律案及市制中改正法律案、町村制中改正法律案ノ三案ヲ審議致シタイト思ヒマスルガ、此順序ニ依リマシテ府縣制中改正法律案ノ討論ニ入りタイト思ヒマスルガ、御異論ハアリマセヌカ

○清水委員 府縣制ト市制ト町村制ハ關聯セル問題ガ多イデスカラ、三案ヲ一括シテ御願致シタイト思ッテ居リマス、非常ニ關聯シタノガ多イデスカラ……

○三輪委員長 清水君ノ御意見ハ關聯シテ居ルノデ三案ヲ一括シテ討論ニシタイト云フ御意見デアリマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○三輪委員長 御異議ナシト認メマシテ、三案ヲ一括シテ議題ト致シマス
○川島委員 此委員會ハ數回開キマシテ、政府ヨリ種々綿密ナル所ノ御答辯ガアッタノデアリマス、私共大體ニ於テ

三案共政府案ニ同意ヲ致スノデアリマスケレドモ、二三ノ點ニ於テ茲ニ修正ノ動議ヲ提出致シマシテ、他ハ全部政府案ヲ認メタイト思フノデアリマスガ、修正ノ箇所ハ府縣制ニ於キマシテ府縣制「第四條ニ左ノ二項ヲ加フ、府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經、內務大臣ノ許可ヲ受ケ前項ノ規定ニ依ル選舉區ヲ分チテ數選舉區ト爲スコトヲ得、前項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ分ツ場合ニ於テ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム、」更ニ第十五條ニ於キマシテ「第十五條第一項ニ左ノ但書ヲ加ヘ、同様第四項中「市町村ノ區域」ヲ「第一項ノ規定ニ依ル投票區ノ區域」ニ改ム、但シ第四條第三項ノ規定ノ適用ニ依リ、市ノ區域内ニ數選舉區アルトキハ其ノ選舉區ニ依ル」更ニ北海道會法中ニ於キマシテ、「第一條第二項ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ、北海道廳長官ハ北海道會ノ議決ヲ經、內務大臣ノ許可ヲ受ケ前項ノ規定ニ依ル選舉區ヲ分チテ數選舉區ト爲スコトヲ得、前項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ分ツ場合ニ於テ、必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」府縣制並ニ北海道會法中ニ於テハ以上ノ點ヲ修正シタイト思ヒマス、御承知ノ如ク現在ノ規定ニ依リマスレバ、府縣會議員ト道會議員ノ選舉區ハ、現在ノ區域ヲ以テ一選舉區ト爲スノデアリマスケレドモ、現ニ名古屋市ノ如キハ一選舉區デ定員十七名ノ多キニ達シテ居リマスシ、更ニ十名以上

ノ定員ヲ持ッテ居ル所ノ選舉區ガ全國多數ニアルノデアリマス、府縣會議員、道會議員ノ總選舉ノ場合ニ於テハ、左程ノ苦痛ヲ感ジナイノデアリマスケレドモ、一名ノ補闕選舉ノ場合ニ於キマシテ、全選舉區ニ向ッテ選舉ヲスルト云フコトハ、選舉運動費ノ點、其他有ユル點カラ考ヘマシテ、非常ナ煩雜デアリマスガ爲ニ、選舉區ヲ分チマシテ、所謂府縣制ニ於テモ小選舉區制度ヲ設ケルト云フコトハ、是ハ前府縣制、前北海道會法中ニモアッタノデアリマシテ、寧ろ吾々ハ現行法ガ改惡ナリト考ヘテ居ッタノデアリマスガ、政府案提出ノ機會ニ於テ之ヲ從前ノ規定ニ戻シマシテ、只今申上ゲタヤウナ修正ヲ加ヘタイト思フノデアリマス、ソレカラ更ニ市制中ニ於キマシテ市制第二十條第一項ヲ「左ノ如ク改ム」ト云フコトニ致シタイト思フノデアリマス、「市會議員中關員ヲ生シタル場合ニ於テ第三十條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラサリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テハ第三十三條第三項及第四項ノ規定ヲ準用ス、前項ノ規定ノ適用ヲ受クル者ナク若ハ前項ノ規定ノ適用ニ依リ當選者ヲ定ムルモ仍其ノ關員カ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至リタルトキ又ハ市長若ハ市會ニ於テ必要ト認ムルトキハ補闕選舉ヲ行フヘシ」更ニ町村制中ニ於キマ

シテ町村制「第十七條ノ第一項ヲ左ノ如ク改ム、町村會議員中關員ヲ生シタル場合ニ於テ第二十七條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラサリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テハ第三十條第三項及第四項ノ規定ヲ準用ス、前項ノ規定ノ適用ヲ受クル者ナク若ハ前項ノ規定ノ適用ニ依リ當選者ヲ定ムルモ仍其ノ關員カ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至リタルトキ又ハ町村長若ハ町村會ニ於テ必要ト認ムルトキハ補闕選舉ヲ行フヘシ」ト云フヤウニ修正シタイノデアリマス、御承知ノ如ク現行法ニ於キマシテハ關員一人ヲ生ズル毎ニ必ズ補闕選舉ヲ行フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、實際實狀ニ照シマスト、斯様ニ必要ハナイノデアリマス、殊ニ又選舉ノ繁雜ヲ避ケル上カラ申シマシテモ定員ノ六分ノ一位マデハ補闕選舉ヲシナクテモ、市町村會ヲ開會致シマスノニ左程必要ガナイト云フコトヲ私共認メテ居ルノデアリマシテ、只今申上ゲタヤウナ修正ニ致シタイノデアリマスガ、併ナガラ之ヲ絕對規定ト致シマセヌデ、市長若クハ市會ニ於テ六分ノ一ニ達シナクとも、補闕選舉ノ必要アリト認メタ場合ニハ尙ホ隨時ニ補闕ヲ得ルト云フコトニ致シタイノデアリマス、私共ハ以上數點ノ修正動議ヲ提出致シマシテ、他ハ全部政府提出改正案

ニ賛成致シタイト存ジマス

○清水委員 只今議題ニナツテ居リマスル、府縣制中改正法律案、市制中改正法律案、町村制中改正法律案ニ付キマシテ、私共同志ヲ代表致シマシテ、修正意見ヲ茲ニ申述ベタイト思ヒマス、實ハ此府縣制ノ問題ニ付キマシテハ、今少シ質疑應答ヲ重ネタク思フテ居ッタノデアリマス、然ルニ突如トシテ質疑打切ニナリマシテ、私共思フ存分ノ質疑ノ出來ナカッタコトヲ非常ニ遺憾ニ思ヒマス、ノミナラズ質疑終了後ニ約半月以上モ委員會ヲ開カレナカッタ、又新聞ニハ色々ナコトガ出テ居リマシタガ、私ハサウ云フコトヲ問題ニハ致シマセスガ、兎ニ角餘リ長ク休ンデ居ッタ、ソレナラバ今少シ質疑ヲサシテ貰ヒタカッタノデアリマス、甚ダ遺憾ニ思ヒマス、併シ今サウ云フコトハ他日申上ゲル機會モアリマセウカラ、今日ハサウ云フコトハ省略致シマシテ、唯茲ニ私共ノ提出スル修正案ノ内容ニ付テ、簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、市制中改正法律案ノ修正ニ付キマシテハ、市制第九條、第一項中「帝國臣民タル年齡二十五年以上ノ男子」ヲ「年齡二十五年以上ノ帝國臣民」ニ改ム、市制第二十二條、第一項中「國員ヲ生シタルトキハ」ヲ「國員ヲ生シ、其ノ國員議員定數ノ五分ノ一以上ニ至リタルトキ又ハ市長若ハ市會ニ於テ必要ト認ムルトキハ」ト改ム、市制第六十四條、第一項中「市長、助

役、收入役、又ハ副收入役ニ」ノ原文ヲ「市長及助役又ハ收入役、及副收入役共ニ」ニ改ム、町村制中改正法律案ノ修正ニ付キマシテハ、町村制第七條第一項中「帝國臣民タル年齡二十五年以上ノ男子」ヲ「年齡二十五年以上ノ帝國臣民」ニ改ム、町村制第十七條第一項中「國員議員定數ノ五分ノ一以上ニ至リタルトキ又ハ町村長若ハ町村會ニ於テ必要ト認ムルトキハ」ニ改ム、町村制第一百四十四條第一項中「町村長、助役、收入役又ハ副收入役ニ」ヲ「町村長及助役又ハ收入役及副收入役共ニ」ニ改ム、是ガ私共ノ提出セントスル修正案ノ内容デア

リマス、更ニ私共ハ兩稅委讓關係ニ付キマシテハ、兩稅委讓其モノニ反對シタノデアリマスルガ、順序カラ言フナラバ、或ハ兩稅委讓ニ關係スル總テノ法案ニ向ツテ修正ヲ試ミルノガ順序デアルカ知レマセヌガ、兎ニ角兩稅委讓案ハ既ニ衆議院ヲ通過シタルノデ院議ニナツテ居ルノデアリマスカラ、私共ハ修正スルコトヲ欲シテハ居リマスルガ、院議ニ反抗スルト云フコトハ好マシクナイ、ソレデアリマスカラ其修正ハ暫ク差控ヘマシテ、今申上ゲタ市制中改正法律案、並ニ町村制中改正法律案ニ付キマシテ、即チ婦人公民權ノ問題、補選選舉ノ規定、並ニ職務管掌ノ問題此點ニ付キマシテ修正ヲ提出スルノデアリマス、概要ハ先程委員長ノ御手許ニ

出シテアル通りデアリマス、尙ホ反對理由ニ付キマシテハ本會議ニ於テ詳細ニ述ベル積リデアリマスカラ、茲ニハ反對理由ヲ省略致シマス

○三輪委員長 只今清水サンノ御意見ニ、質問ヲ終了後數日ヲ延ビヌコトニ付テノ御言葉ガアリマシタガ、御尤ニ委員長モ感ジマス、是ハ委員長ノ全ク差支ノ爲デ、理事諸君ガ御開キ下サル手續ニモ至ラナカッタノデ、此點ハ委員長ガ責任ヲ負ヒマス、デドウゾ宜シク御諒承ヲ願ヒマス、——如何デゴザイマセウ、茲ニ私ガ御諮リスルノハ、川島サンヨリモ修正案ガ出マシタシ、清水サンヨリモ修正案ガ出マシタガ、大概皆サンガアノ御説明デ御承知ニハナツテ居ラウケレドモ、相成ルベクハ——其自黨ノ側ノ修正ハ其方デハ能ク分ツテ居ルガ、一方デハ分リ惡イト云フコトモアルデ、殊ニ私ハ是ニ於テ此儘直ニ採決ニ進ムコトハ、新黨俱樂部ノ御方ト第一控室ノ御方ガ御缺席ニナツテ居ルノデ……

〔「必要ナシ」採決ト呼フ者アリ〕

○三輪委員長 ソレデハ私ハ相成ルベクハ穩カニト思ツタガ、必要ナイトアレバ御尤ノ話デアアルデ……ソレデハ他ニ御發言ハアリマセヌカ

○末松委員 只今委員長ノ宣告ハドウ云フ宣告デアッタカ、終ヒマデ聽取レナカッタノデアリマスガ、實ハ吾々ノ方ノ修正案ニ付テハ、相當研究モ致シテ居

リマスガ、他ニモ府縣制其他重要ナル修正案ガアルヤウデアリマス、説明ハ一應承リマシタガ、吾々ハ尙ホ之ヲ研究スル爲ニ——今委員長ノ御言葉モ恐ラクハサウ云フ御意思デアッタヤウニ思ヒマスガ、此點ニ付テ十分ナル研究ヲ遂ゲタイト思ヒマス

○藤井(達)委員 此際私ハ只今政友會ヨリ出マシタ修正案ニ向ツテ全ク賛成スルノデアリマス、同時ニ民政黨ノ案ノ内容ニ付キマシテハ、只今拜見致シマシタケレドモ、詳細ノ點ハ分リマセヌガ政友會ノ提案シタル案ト相合致スル點ニ於テハ、吾々ハ賛成ヲ與ヘマスガ、他ノ案ニ付テハ全部反對シタイト思フノデアリマス、特ニ唯其中ニアリマス婦人公民權ノ案ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク民政黨並ニ政友會ノ議員諸君ヨリシテ、此公民權ニ關スル單獨ノ案ガ出テ居リマスカラ、此單獨ノ案ガ出マスル時ニ、吾々ハ此婦人公民權ニ關シマシテハ、其態度ヲ決定致シタイト思ヒマスカラ、此點ハ吾々ハ留保シテ置クコトヲ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、サウシテ全部留保セザル點ニ付キマシテハ、政友會ヨリ出マシタル案ニ付テ、修正案ヲ賛成ヲスルコトヲ申上ゲテ置キマス

〔「賛成々々」ト呼フ者アリ〕

○藤井(啓)委員 只今清水君ヨリ御提出ニナリマシタ點ニ付キマシテハ、唯一點私ハ反對ノ意思ヲ表明シタイ、市

制ノ九條、町村制七條、婦人公民權ノ點デアリマス、私ハ現今ノ狀態ニ於キマシテハ、國家社會ノ實情ガ今尙ホ之ヲ許サス、斯ウ云フ大體ノ理由ノ下ニ此修正ニハ反對ノ意見ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ表明致シマス

○三輪委員長 此場合御報告致シマシガ、高橋金治郎君ガ辭任ヲサレマシテ、磯部清吉君ガ後任トシテ補充サレマシタ、左様御承知ヲ願ヒマス、西尾君御發言ハアリマセスカ

○西尾委員 此政府提出ノ地方制度改正案ハ、勿論舊法ニ比レバ進歩シタモノデアリマスガ、其改正ノ内容ヲ點檢致シマス、極メテ是ガ不徹底ナモノデアリマス、例ヘバ府縣制ノ五十條ノ三ニ依リマシテ、知事ガ必要ト認メタ場合ハ會議ヲ三日間延長スルコトガ出來ルト云フコトニナッタコトハ、一進歩デアリマスケレドモ、ソレハ私共ノ考ヘル所デハ、同時ニ其議員ノ權限ヲ認メマシテ、其議會デ過半数ノ決議ニ依テ會期延長ノ要求ガアッタ場合ニハ、其場合ニモ三日間ハ延長スルト云フコトニシナケレバ、眞ニ立憲政治ノ本義ニ則ルモノト云フコトハ出來ナイモノト思フノデアリマス、此點ニ付テモ吾々ハ甚ダ不満足デアリマス、更ニ地方議會ノ重要ナル缺點ハ、參事會ガ極メテ重要ナル問題ヲ決定シ、執行スル權限ヲ持ッテ居ルノデアリマス、サウシテ多ク地方議會ノ利權漁リト云フヤ

ウナ問題モ、此參事會ヲ中心トシテ行ハレルノデアリマスカラ、之ヲ矯正スル爲ニハ、第一ニハ參事會ヲ公會ニスルコト、第二ニハ參事會ノ修正ニ對スル決議ハ一事件ニ付キ其總豫算額ノ千分ノ一、一年ヲ通ジテ其總豫算額ノ百分ノ一ヲ超ユルコトガ出來ナイト云フ、參事會ノ職能ニ對スル制限ヲ設ケナクテハナラヌト思フノデアリマス、又府縣制第八十二條第八十三條ニ於キマシテ、知事ノ認定權ヲ制限スル必要ガアルト思フノデアリマス、其中ニ「但シ特別ノ事由アリタルトキハ」ト云フ文句ヲ入レマシテ、即チ知事ガ再審議ニ付スルト云フコトヲセズニ、特別ノ事由アリタルトキニハ直ニ大臣ノ指揮ヲ仰グト云フコトニナツテ居ルノデアリマシガ、此「特別ノ事由アリタルトキ」ト云フ抽象的ノ文句ノ現ハシ方ハ、兎モスレバ知事ノ權限ヲ——所謂原案執行權ヲ制限シヤウトスル精神ニ反對ナル結果ガ現ハレテ來ルノデアリマスガ故ニ、此間ノ「但シ特別ノ事由アリタルトキハ」ト云フ、其「特別ノ事由」ト云フコトニ付テハ、列舉主義ヲ採ラナケレバ此精神ガ實現サレナイト思フノデアリマス、更ニ豫算案ニ付キマシテモ其議會ガ協賛ヲ與ヘナカッタ場合ニハ、依然トシテ此改正案ニ於キマシテハ知事ガ原案執行權ヲ持ッテ居ルノデアリマス、私ハ是ハ衆議院規則ニ倣ヒマシテ、前年度ノ豫算ヲ踏襲スルト云フ、即チ實

行豫算ノ制度ヲ採ルヤウニシナケレバ、則チ知事ノ原案執行權ヲ制限スルト云フ趣旨モ徹底シナイト思フノデアリマス、更ニ選舉權ノ擴張ニ於キマシテ婦人公民權ノ問題デアリマスガ、婦人公民權ハ此政府案ヲ修正シナイデ、之ヲ特別ノ決議ニシヤウト云フ者ノ腹ノ底ニハ、是ガ貴族院デ握潰サレルコトヲ期待シ、貴族院デ握潰サレルノ都合ノ好イヤウニシヤウト云フ底意ガ、斯ウ云フコトヲ主張シテ居ルト思ヒマスガ故ニ、私ハ飽迄モ此婦人公民權ノ問題ニ對シテハ民政黨ノ修正案、即チ政府案ヲ修正スルト云フコトニシナケレバ、即チ婦人ノ公權ヲ認メヤウト云フ衆議院多數ノ意思、而モ與黨ノ中ニモ澤山アル其意思ガ徹底シナイコトニナルト思フノデアリマス、更ニ選舉權ノ擴張ニ付キマシテハ、居住ノ制限ノ撤廢デアルトカ、或ハ不在投票ノ承認ト云フコトモ、私共モ承認致シタイト思ヒマスガ、以上述べマスル所ハ非常ニ政府提出ノ改正案ガ徹底ヲ缺イテ居ル、第三ニ更ニ今日此處デ政友會カラ提出サレマシタ所ノ此二ツノ修正案ノ中ノ一ツ、即チ選舉區ヲ小サクシヤウト云フコトニ私ハ絕對ニ反對デアリマス、以上私ノ立場カラ申シマスト、民政黨ノ此改正案モ甚ダ不徹底ノミガアルノデアリマスガ、政府原案及政友會ノ修正案ニ較ベマスルト、是ハ稍進歩的デアルト思ヒマスカラ、私

ハ民政黨ノ改正案ニ賛成スル者デアリマス

○末松委員 私モ府縣制第四條ノ修正意見ニ對シテ反對ノ理由ヲ述べタイト思フノデアリマス、此府縣制ノ現行ノ規定ハ、大正十五年ニ定メラレテ居ルモノデアリマシテ、今修正案ノ如キモノハ大正十一年ニ追加シテ之ヲ認メタノデアリマス、併シ御承知ノ如ク知事ノ發案ニ依リ、府縣會ノ決議ニ依テ選舉區ヲ設ケルト云フヤウナコトハ、兎角當時ノ內閣ノ威力ニ左右サレルト云フ惧レモアリマスシ、又一方カラ言ヘバ選舉區ヲ小サウスルト云フコトハ、所謂少數代表ノ趣旨ニ悖ルト云フコトハ當然デアリマス、是ハ非常ニ種々ナル弊害ヲ認メテ之ヲ改正シタモノデアツテ、ソレヲ今日マデ實行シテ僅ナ日月シカ經タナイ今日、更ニ其弊害多キ所ノ元ノ規定ニ直スト云フコトハ、甚ダ適當デナカラウト思フ、今少シク現行法ヲ實行シテ見テ、其經驗ニ依テ、更ニ考究スル必要ガアラウト思ヒマスカラ、此修正案ニハ反對ノ意見ヲ申述ベテ置キマス

○三輪委員長 他ニ御意見ハアリマセヌカ

○林委員 私ハ我が黨ノ川島君カラ提出サレマシタ修正動議ニ對シテ賛成ヲ致シ、民政黨ノ清水君ヨリ提出ニナリマシタ修正動議ニ對シテ反對ヲ致ス者デアリマス、府縣制中ノ改正ニ於キマ

シテ私共ノ修正セントスル所ノ、即チ大正十五年マデ施行サレテ居リマシタ小選舉區制ヲ認ムルコト、之ニ對シテ只今末松君ヨリモ反對ノ御意見ガアリマシタガ、私ハ若シ末松君ノ如キ御主張デアラナラバ、現行ノ市制ニ於テ小選舉區ヲ設ケルコトモイケンイト云フコトニナルノデ、此問題ニ觸レナイデ、唯府縣制ニ於テ小選舉區ヲ設ケルト云フコトニ對シテ、之ヲ修正ヲセントスル吾々ノ意見ニ對シテ反對ヲセラレルト云フコトハ、能ク御主張ガ徹底致シテ居ラヌト思フ、何故小選舉區制ヲ認メル此規定ヲ設ケントスルカノ理由ニ付テハ、修正動議ノ提出者ヨリシテ御説明ガアリマシタカラ、私ハ茲ニ申シマセヌ、其詳細ニ付テ、論議ノ必要ガアルナラバ、是ハ本會議ニ於テ十分申述ベタイト思フノデアリマス、更ニ民政黨ノ修正御意見ニ依リマスレバ、市制及町村制ニ於テ、議員ノ闕員ヲ生ジタル場合ノ補闕選舉ノ規定、是ニ於テ本會ノ修正ハ、議員定數ノ五分ノ一以上ノ闕員ヲ生ジタル場合ハ、補闕選舉ヲシヤウト云フノデアアル、此點ニ於テ吾々ハ六分ノ一以上ヲ主張スル者デアリマシテ、矢張茲ニ差ガアリマスガ吾々ハ努メテ此闕員ノ場合ニ於テ選舉ヲセザルコトヲ得ル所ノ最少限度ノ數ハ、努メテ少イ數ニ止メタイト云フ主張カラ、六分ノ一ヲ支持スル者デアリマス、從テ吾々ノ主張ヨリモ、稍、數ノ多イ所

ノ五分ノ一ノ主張ニハ、全然反對致シタイト思フノデアリマス、此理由ニ付テモ詳細ハ本會議ニ於テ申述ベタイト思フノデアリマス、更ニ民政黨ノ修正ノ御意見ニハ、——北海道會法ニ付テ言ッテ居ラヌノデアリマスガ、私ハ若シ民政黨ノ此市制及町村制之ニ對シテ、修正動議ガ成立スルモノト致シマスルナラバ、北海道會ハ府縣ヨリモ其選舉資格ニ於テ異ツタモノガ出來ハシナイカ、即チ北海道會ハ此婦人公民權ニ於キマシテモ、北海道會ニ於テハ之ヲ認メナイト云フ結果ニナリハシナイカト思フノデアリマス、是ハ別ニ御意見ガ出ルデアラウト思ヒマスカラ、強ヒテ此點ハ述ベマセヌガ、先刻質問ヲ漏シマシタカラ、此點ニ於テ、特ニ申上ゲテ置ク次第デアリマス、以上ノ理由ニ依リマシテ、我黨ノ川島君ヨリ提出サレマシタ緊急動議ニ對シテ、全然贊成スルモノデアリマス

○清水委員 議題ニナッテ居リマスノハ、府縣制、市制、町村制ト記憶シテ居リマスルガ、北海道會法中改正法律案ハ這入ッテ居ラヌノデスカ、ドウデスカ、若シ北海道法中改正法律案ガ、矢張討論ノ議題ニ這入ッテ居リマスルナラバ、ソレニ關スル修正案モ私共出サンケレバナラヌ是ハ先決問題トシテ御伺シタイ

○三輪委員長 委員長ハ全ク三案ダケニ限ッテ、之ヲ一括シテト云フコトニ

ナッテ居リマス、併シ此場合諸君ニ於テ御異論ナケレバ、之ヲ併セテ議題トスルモ差支アリマセヌガ……

○川島委員 北海道會法モ府縣制案モ大體同ジ性質ノ御案デアリマスルシ、又政府提出ノ改正案モ、吾々提出修正案モ、大體同ジ趣意デアリマスカラ、ドウカ一括議題ニ供サレンコトヲ望ミマス

○三輪委員長 御諮リ致シマスガ、今御聽キノ通り川島君カラノ御説ガアリマシタガ、アナタ方ニ於テ御同意下サルナラバ、之ヲ只今ノ一括ノ中ヘ追加スルコトニ致シマスルガ、如何デゴザイマスルカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○三輪委員長 御異議アリマセヌカ、然ラバ、茲ニ四案ヲ一括シテ、審議ヲ進メルコトニ致シマス

○川島委員 此場合私ハ一言申上ゲテ置キタイノデスカ、先程私ヨリ修正動議ヲ致シタ中ニハ北海道會法ニ關係スル事項ガゴザイマスカラシテ、ドウカ此點ハ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

○清水委員 北海道會法中改正法律案ガ議題ニ入りマスルナラバ、私共ソレニ付テモ矢張修正意見ヲ申述ベタイト思ヒマス

○三輪委員長 一寸清水サンニ申上ゲマスガ、北海道會法中改正法律案ト共ニ北海道地方費法中改正法律案ノ二案ヲ含ミマスルデ、只今委員長ガ四案ト

申シマシタノハ誤リデアリマス、此五案一括ト御承知ヲ願ヒマス

○清水委員 承知シマシタ、サウシマスト北海道會法中左ノ通り改正スルト致シマシテ、第三條中「帝國臣民タル年齡二十五年以上ノ男子」ヲ「年齡二十五年以上ノ帝國臣民」ニ改ム、此一項ノ修正ヲ差加ヘマスカラ、御承知ヲ願ヒマス

○藤井（達）委員 先程私ガ申上ゲマシタガ、民政黨諸君ノ修正案ニ政友會修正ノ案ガ相合致シテ居ル點アリトノ疑ガアリマシタカラ、私ガ先程申シマシタケレドモ、只今向フノ修正意見其他全部ヲ拜見致シマス、何等合致シタ點ガアリマセヌカラ、全然之ニ向ッテハ反對スルト云フコトヲ改メテ申シマス、更ニ無產黨ノ西尾君ノ修正意見ノ御説明ガアリマシタケレドモ、是亦全然吾々ハ無產黨ノ修正意見ニ反對スルコトヲ申上ゲマス、此際何卒最早議論モアリマセヌカラ、討論ヲ打切ッテ採決アラントコトヲ望ミマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○末松委員 私ハ敢テ討論打切ニ反對スルノデアリマモヌガ、相當重要ナル議論デアルト思フノデアリマス、尙又今府縣制中改正ニ付テ私ノ意見ニ對シテ、私ノ意見ヲ御述ニナッテ藤井君ノ御反對ガアリマシタカラ、一應辯明シテ置ク必要ガアリマスガ、實ハ市制ニ此種ノ規定ガアリマスノハ、市ト云フ

ノハ非常ニ大キナモノデ、是ガ同ジ市制ノ下ニ統一サレテ居ルコトハ甚ダ不都合デアリマスカラ、市制ニ特ニ選舉區ヲ置クト云フ必要ヲ認メテ、法ハ規定シテアルノデアリマス、府縣ニ付テハ既ニ郡市ト云フ殆ド似タヤウナ選舉區ガ出來テ居ルノデアリマスカラ、ソレ以上又此種ノ選舉區ヲ設ケナイデモ、郡ノ中ニ大キナモノガアルト云フ御説ガアリマスケレドモ、併ナガラ其説ニ付テハ先刻御話シタ通りノ理由ニ依テ眞ニ弊害ヲ認メ、又理論上宜シクナイモノデアルカラト云フノデ創シタノデアツテ、現行法ヲ尊重スルト云フ點カラ云ツテモ相當理由ガアルト思フノデアリマス、市制ヲ御引用ニナツテノ反對ノ御意見ニハ、私ハ承服スルコトハ出來マセヌカラ、其點ニ付テ一言附加ヘテ置キマス

〔採決採決〕ト呼フ者アリ
○三輪委員長 一寸西尾サンニ御伺ヒシマスカ、先刻ノ御議論ハ要スルニ民政黨ノ修正案ニ御賛成ニナツタコト、聽取ツテ居リマスカ、ソレニ相違アリマセヌカ
○西尾委員 總括的ニ私ハ面倒デアツタカラ賛成ト申シタノデアリマスカ、例ヘバ是ガ第二議會ニ入りマシテ逐條審議ニ入ツタ時分ニハ、又別ニ考慮スル點ガアルコトヲ申上ゲテ置キマス
○三輪委員長 サウシマスト委員長ノ考ヘル所モアリマシタガ、既ニ討論終

結ノ動議ガ出タ以上、委員長トシテハ致方アリマセヌ、討論終結ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○三輪委員長 滿場一致御異議ノナイモノト認メマス、然ラバ是ヨリ採決ニ移リマス、御承知ノ通り修正案ハ川島君ノ修正案ト、清水君ノ修正案、之ヲ言ヒ換ヘテ見レバ民政黨ノ修正案ト政友會ノ修正案ガ二ツ現ハレテ居ルノデアリマス、ソレデ先以テ民政黨ノ修正案ニ付テ、即チ清水サンノ修正案ニ付テ採決ヲ致サウト思ヒマス

○清水委員 採決ノ方法ニ付テ、市制竝ニ市町村制ヲ通ジマシテ市制ノ第九條第一項ト、町村制ノ第七條第一項、所謂婦人公民權ニ關スル問題ハ、私共ノ黨派ニ於キマシテモ自由問題ニナツテ居リマスカラ、是ハ別ニ御採決ヲ願ヒタイト思ヒマス
○三輪委員長 箇條々々ニ付テノ賛否ト云フ御説デアリマスカ
○清水委員 一括採決ニアラズシテ逐條採決
○三輪委員長 ソレデハ問題毎ニ採決ヲ致シマス、第一ノ市制第九條第一項中ノ問題ニ付テ採決ヲ致シマス、此修正ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數ト認メマス、次ニ市制第二十條第一項中ノ修正ニ付テノ採決ヲ致シマス、賛成ノ諸君ノ起立ヲ

望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數、市制第六十四條第一項中ノ修正案ニ對シテ採決ヲ致シマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數、次ハ町村制ノ第七條第一項中ノ修正説ニ付テ採決ヲ致シマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數デアリマス、町村制第十七條第一項中ノ修正ニ對シテ採決ヲ致シマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數、次ニ町村制第四百四十四條第一項中ノ修正ニ對シテ採決ヲ致シマス、之ニ御賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數、次ニ北海道會法中ノ第三條中ノ修正ニ付テ採決ヲ致シマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 少數、是デ清水サン修正ノ案ハ採決ヲ終ラタト認メマス
○藤井(達)委員 一寸御尋致シマスカ、我黨ニ於テ公民權ニ關シマシテハ之ヲ留保スルト云フコトヲ申シマシタケレ

ドモ、未ダ一度モ委員長ヨリ之ニ關スル御言論ガアリマセヌガ、御言明願ツテ置キマス
○三輪委員長 其機會ニ到達シタ時ニ申上ゲマセウ——御諮リ致シマスカ、政友會ノ方ノ修正案ハ一括シテ採決シテ差支アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○三輪委員長 御異議ナイモノト認メマス、政友會ノ修正案ハ府縣制、市制、町村制、北海道會法ノ此四案ニ付テ修正説ガ出テ居リマス、此修正案ニ對シテ御賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス
〔贊成者 起立〕
○三輪委員長 多數ト認メマス、是ニ於テ殘ル所ハ政府案デアリマスカ、政府案ノ採決ヲスルニ先ツテ、諸君ニ若シヤ徹底シテ居ナイトドウカト思ヒマスノデ、一言致シテ置キマスカ、藤井君ノ御説ハ之ヲ分リ易ク言ヘバ、民政黨ノ諸氏ハ婦人公民權ノ問題ニ付テ御修正ニナツテ居ルノデアルガ、藤井君ノ御説ハ賛否ハ茲ニ未ダ申シマセヌ、唯修正シタ場合承認セヌノハ、議員ヨリ此問題ニ付テ別箇ノ案ガ提出サレテ居ル爲ニ、其時ノ審議ニ讓ル、サウ云フ意味ニ於テ此問題ノ贊否ヲ留保シテ置ク、斯ウ云フ意味デゴザイマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス
○森田(茂)委員 サウスルト只今民政黨ノ清水君カラ提出サレマシタ修正、ソレガ否決サレタト云フコトハ法規上

ドウ云フ效力ニナルノデス、矢張婦人公民權ト云フ別箇ノ案ガ出テ居ルニハ相違ナイケレドモ、此修正説ニ對シマシテハ獨立シタル見識ヲ以テ茲ニ贊否ト云フモノガナケレバナラナイ、サウ致シマスルト云フト、只今委員長ノ御宣言ノ通りニシマス、此修正案ハ生キタトモ死ンダトモ分ラヌヤウナ程度ノモノニナル

「ノー」ト呼フ者アリ」

○三輪委員長 靜カニ願ヒマス

○森田(茂)委員 サウ云フコトガ私ハ法規ノ關係若クハ先例等ノ關係カラ、ドウ云フコトニ依テサウ云フコトガ言得ルモノデアルカ、甚ダ分ラヌノデゴザイマス、私ノ知ラヌ所ヲ言フテ戴キマス、私ハ敢テ爭ヒマセヌ

○三輪委員長 御答ヲ致シマス、即チ藤井達也君ノ述ベラレタル通りデアッテ、別箇ノ問題トシテ、議員ノ提出案ヲ審議スル時ニ論ズレバ宜イ、政府案デハ此場合修正スルコトヲ認メヌト云フコトデアリマスカラシテ、森田君モ法律家デアアルカラ御分リノコト、思ヒマス

○森田(茂)委員 サウスルトモウ一度伺ヒマスガ、其案ハ私共ノ考デハ、敢テ此處デ言フ必要ハアルマイト思フ、今ノ別箇ノ法律案、其法律案ガ出タ場合ニト云フコトデ、此案ニ對シテ殆ド鶴的ノ行動ヲ執ルト云フコトハ、私共法律的ノ考カラ——私ハ成程法律家ニ違

ヒアリマセヌ、法律家デアアルガ故ニ斯ウ云フコトヲ聞クノデス、サウ云フ採決ノ方法ハ先例或ハ法規ノ如何ナル根據ニ依リマスカ

○三輪委員長 斯ル問題ハ先例ヤ法規ヲ調べナクテモ、常識上明ナコト、思ヒマス

○清水委員 私ノ提出シマシタ修正案ガ不幸ニシテ委員會ニ於テハ否決サレタノデアリマス、私共ハ少數意見ヲ保留シテ置キマシテ、本會議ニ於テ述ベタル積リデアリマス、之ヲ御承認ヲ願ヒマス、更ニ私ノ御伺シタイノハ、委員長ガ常識ヲ以テ判斷シロト申サレマシタガ、苟モ婦人公民權ノ問題、政府案ノ修正ガ孰レ明日本會議ニ上ルカモ知レマセヌガ、此場合ニ於テ一度決メタナラバ、全然斯ル法律ト云フモノハ無効ニ歸スルモノデアアル、無効ニ歸スルト云フコトガ分ッテ居ッテ保留スルト云フコトハ、ドウ云フ譯デアアルカ、委員長ニ伺ヒタイ

○三輪委員長 差支アリマセヌ、委員長ハサウ解釋シマス、ソレハドウモ委員ノ權能ニ依テ、委員ノ意見ニ依テ是ハ別箇ノ案トシテ婦人問題ハ議員ヨリ提出サレテ居リマスカラシテ、一步進ンデ言ヘバ、未ダ之ノ判斷ガ付イテ居ラヌトモ解釋ガ出來ルガ、其時ニ至ッテ審議ヲスルト云フノデアアルカラシテ、是デ此場合政府案ヲ修正スルコトニハ反對ト云フコトハ明ニナッテ居ル以上ハ、

其委員諸氏ノ心理狀態ニマデ委員長ハ立入ルコトハ出來マセヌ、矢張藤井君ノ御意見ノ通りヲ茲ニ聲明シテ置ケバ差支ナイト思ヒマス、何卒是ハサウ御諒承ヲ願ヒマス

○藤井(啓)委員 只今委員長ノ御宣告ニ依リマス、贊否ヲ保留シタモノヲ——贊否ヲ保留シタト云フコトハ要スルニ贊否ニ加ハラヌト云フコトニ結果ハナル、然ルニ拘ラズ之ニ反對シタト云フコトノ確定的ノ宣告ヲ與ヘラレルコトハ、如何ナル理由デアアルカ、常識カラ考ヘマシテモ尙且ツ然リ、況ヤ總テノ議事ノ規則ニハ委員長ノ宣告ノ如キハ絕對ニナイト思フ、贊否ヲ保留シタト云フコトハ、此問題ニ付テハ意見ヲ述ベヌノデアアル、述ベザルモノニ對シテ反對ノ意見ヲ述ベタルモノナリトシテノ御採決ハドンナモノデアアルカ、敢テ委員長ノ御説明ヲ願ヒマス

○三輪委員長 藤井君ノ御問ハ一理アルコト、委員長モ考ヘマスノデ……

○藤井(達)委員 私ノ留保致シマシタノハ、理由ニ過ギヌノデアリマス、案ニハ絕對反對ト云フ理由ヲ述ベテ、理由ノ一トシテ留保致シタト云フコトヲ御承知ヲ願ヒタイ

「進行」進行「ト呼フ者アリ」

○三輪委員長 委員長モ進行ハ固ヨリ願フ所デアアルガ、斯ル問題ハ能ク論議致シテ置イタ方宜イカラシテ、暫ク御靜肅ニ願ヒマス、只今藤井達也君ガ

説明サレマシタガ、是デ御了解ニナリマセヌカ——藤井達也君ニ御伺シマスガ、今ノ御意見ハ……

○藤井(達)委員 私ハ絕對ニ民政黨ノ修正案ニハ反對スルノデアリマス、其反對ノ理由ノ中ニ於テ、公民權ノ問題ニ關シマシテハ議員諸君ヨリ單獨ノ法案ガ出來テ居ルノデアリマスカラ、是等ノ點ハ留保シテ、全然吾々ハ此案ニ反對スルト云フコトデアリマスカラ、詰リ私ノハ意見ノ内容ノ中ニ此留保ノ言葉ヲ述ベテ居ルニ過ギヌ、案トシテハ絕對反對ダト云フコトヲ明言致シマス

○三輪委員長 藤井君、ソレデハ此方ノ藤井君一サンノ御説モ私ハ一理アルト思ヒマスルガ、藤井達也君ニ御諮ラ致シマスルガ、同ジ藤井君サント洵ニ間誤ツキマスガ、如何デゴザイマスカ、其婦人公民權ノ問題ハ別箇ノ議員ノ提出案ガアリマスルカラシテ、其時二十分審議ヲ致シマスルガ、民政黨ノ案ニ對シテハ反對ト云フダケデ、保留ダケヲ一寸御取消願ヘマセヌカ、ドウモ保留ト云フコトハ、——保留シテアレバ如何ニモ贊否ガ定マラヌト云フコトニナル……

○藤井(達)委員 其際ニ吾々ノ意見ヲ述ベマスルガ、此際民政黨ノ案ニ絕對反對シマス

○三輪委員長 ソレデハ一寸諸君ニ御諮リ致シマス、即チ藤井達也君ハ要ス

ルニ民政黨ノ案ニハ反對デアル、然レドモ婦人公民權ノ問題ニ付テハ其時ニ大ニ論ズル積リデアルト云フコトデ、保留ト云フコトハ取消サレマシタカラ、隨テ委員長ノ宣言モ保留ハ取消シマス、左様御承知ヲ願ヒタイ

○星島委員 議事進行ニ付テ申上ゲマス、先刻清水君ヨリ修正案ガ出タデスガ、清水君ノ修正案ハ、清水君自ラ婦人公民權ノ問題ニ付テハ自ラ後廻シニシテ採決ヲ願フト云フコトヲ發言シタ、自ラ言ッテ居ルノデス、ソコデ先程度ニ立ッタリ坐ッタリシタノハ、ソレハ此際政府案ヲ修正スルコトハ……

〔此時發言スル者多シ〕
○三輪委員長 靜ニ願ヒマス
○星島委員 事實ハ保留ニナッテ居リマス

〔採決々々〕ト呼フ者アリ〕
○三輪委員長 ソレデハ兩修正案ハ既ニ採決ヲ終リマシタ、ソコデ兩方ノ修正案ハ斯ウシテ政友會ノ修正案ハ成立ヲ致シマシタ、此處ニ殘ル問題ハ、政府案ノ修正ヲシナイ部分ニ付テ採決ヲ致シマセヌケレバナリマセヌガ、是ハ言換ヘレバ即チ政府案デアリマス、此五ツノ一括致シマシタル修正ノ通リマシタル部分ヲ除イテ、其他ノ總體ニ付テ之ヲ採決致シマス、是デ御異論アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕
○三輪委員長 ソレデハ御異論ナイト

シテ、サウシテサウ云フ方法ニ依テ採決ヲ致シマス

○末松委員 議事進行ニ付テ……

○三輪委員長 如何デスカ末松サン

○末松委員 一寸事務上ノコトデスカラ、此政府案ガ通過シ、尙ホ他ノ所謂單獨案ガ通過シタ際ニハ、ドウ云フ方法デ此法律ガ決リマスカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○三輪委員長 ソレハ末松サンニ御答ヲ致シマスルガ、今ノ場合ハ採決ノ場合デアッテ、採決後ノ取廻シ上ノコトヲ、政府ニ御尋ニナルノハ、此場合如何カト思ヒマスルデ、ドウゾ是ハ先ヅ採決ヲ片付ケルマデ御控ヘヲ願ヒタウゴザイマス——ソレデハ私ハ宣告致シタ通りニ、政友會ノ案トシテ修正ノ成立ッタ分ヲ除イテ、其他一括シタル五案ニ對シテ、即チ政府案ニ對シテ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス

〔賛成者 起立〕

○三輪委員長 満場一致御賛成ト認メマス（拍手）

○藤井（達）委員 只今餘リ其感情ガ昂ブッタノデ、ツイ失言ヲ致シマシタガ、私ノ反對スル理由ハ政府案ヲ修正スルト云フ其事ニ反對スルト御了解ヲ願ヒタイノデアリマス

〔休憩々々〕ト呼フ者アリ〕

○三輪委員長 一寸諸君ニ散會前ニ御諮ヲ致シマスガ、午後ハ如何致シタモデゴザイマスカ、今日ハ是デ散會ヲ

致シマスカ——然ラバ是デ今日ハ散會ヲ致シマス

午後零時三十五分散會

衆議院府縣制中改正法律案外三件委員會
議錄第六回中正誤

頁段	行	誤	正
一二	二一	利益	受益
一三	四二	調査費	町債
一四	一八	質問	諮問
一四	一一	於テ	對シテ